

[児童数配付] 2024.11.5 川崎市立幸町小学校 保健室

11月8日は「立冬」といって冬の始まりの日です。朝や夕方は冷える日が増えましたが、体調を崩してはいませんか?寒い時期になると様々な感染症が流行しやすくなります。規則正しい生活や手洗い・うがいをしっかりとして、ウイルスに負けない強い体づくりをしましょう。



1 1 月8日は立冬という話をしましたが、実は「いい歯の日」でもあります。食べ物をよくかんで食べるとむし歯になりにくいだけでなく、からだにいいことがたくさんあります。

☆だ液がよく出て、むし歯になりにくい
☆脳が刺激される

☆食べ物の味がよくわかる
☆ 歯がびが良くなる

☆ 消化が良くなり、太りにくくなる

よくかむために30秒かむ、ひとくちの量を少なくする、飲み込んでから次の たたである。 食べ物を入れるなど工夫してみましょう。

いい歯のために 毎日のつみ重ねが大事!

歳をとってもずっと自分の歯ですごせるように、歯にいい習慣を身につけよう!



たらみがく。 3 後後、3 分以内に 3 分間が理想的。



1 本 1 本 の 歯 を 意識 しながら 時間を かけ てみがく。



よく噛むことでだたがしっかり出ると、むし 気を防にも効果あり。



生物と歯の間はデンタルフロスや歯間ブラシを上手に活用。

ハンカチ、持っていますか?

毎日ハンカチ、持ってきているでしょうか?ハンカチがなく、パッパッと手を振って自然乾燥させたり、洋服でふいたりしている人をちらほら見かけます。ハンカチには手洗いのときだけでなく、洋をふいたり、酸やくしゃみが出たときに白をおさえたりするなど様でな役割があります。また、1日使ったハンカチには、自には見えないたくさんの細菌がついています。せっかく丁寧に手洗いをしても汚れたハンカチを使うと、手に細菌がついてしまいます。毎日清潔なハンカチを持ってくるようにしましょう。

く手洗いクイズ> 落えは1番下にあるよ! 問1 手洗いは何秒すすぐとよいでしょう? ①10秒 ②20秒 ③30秒

間2 手洗いのとき若けんをどのように使うとよいでしょう? ①しっかりと泡立てる ②泡立てずに手に塗る ③若けんは使わなくてよい

じる 手洗い後、汚れが残りやすい場所はどこでしょう? ①指先(つめの先) ②手のひら ③手のこう

*※が来る…ひふのトラフルにご用心

白に白に嵐が冷たくなってきましたね。11 β 12 β は「11(いい) 12(ひふ)」で「ひふの白」です。

これからの季節は、とくに注意が必要です。その寒い乾いた空気はひふの大敵で、ひび・あかぎれ・しもやけなどにつながりやすくなります。これらを防ぐには、栄養バランスのよい食事や十分なすいみんなど、生活習慣でからだ全体を元気にすることが大きなポイントになります。さらに、スキンクリームや手袋を使ってひふを守ることも効果があります。

なお、もともとひふが弱く、「はだあれ」「かゆい」「いたい」などのトラブルが起こりやすい人は、ひふ科でお医者さんに相談しましょう。